



モジュール6. チームアプローチの理解

教育時期: 1)～2)1年目前期
3)3年目中期

教育方法: 1)～2)講義・グループワーク・ロール
プレイ

3)講義・グループワーク



6-1) チーム医療の理解

- 目的

ホスピス・緩和ケアにおけるチームの在り方と必要性を理解する。

- 大項目

(1) チームの定義

(2) チーム医療の特徴

(3) チームメンバーの働き



6-1)-(1)チームの定義

- Multidisciplinary Team(多職種チーム)と Interdisciplinary Team(合同チーム)との相違
- ホスピス・緩和ケアプログラムの基準



評価

- 総合的に判断し対応できる。



6-1)-(3)チームメンバーの働き

- 専門職の役割と働き
- チームアプローチを円滑にするためのポイント



評価

- ホスピス・緩和ケアにおけるチームアプローチの必要性が説明できる。



6-2)カンファレンスの理解

- 目的

カンファレンスの目的と運営方法を理解する。

- 大項目

(1)カンファレンスの種類と目的

(2)カンファレンスにおける看護職の役割



6-2)-(1)カンファレンスの種類と目的

- **自施設のカンファレンスの種類と目的**



6-2)-(2)カンファレンスにおける看護職の役割

- 適切な情報を提供する
- 参加者の意見を引き出す
- 適切な時間配分をする
- 結論が出せるように支援する



評価

- **カンファレンスの目的と運営方法について説明できる。**



6-3)効果的なチームの運営

■ 目的

効果的なチームの運営のための行動を理解する。

大項目

- (1)コーディネーターの役割
- (2)チームにおける意思決定
- (3)衝突のマネジメント



6-3)-(1) コーディネーターの役割

- コーディネーターとは
- コーディネーターの役割



6-3)-(2)チームにおける意思決定

- 意思決定のシステム

特定の人物や特定の専門職のみでなく、課題に取り組むチーム全体で意思決定することが重要である。

- 看護実践における倫理的・文化的多様性のための意思決定モデル(サラ.T.フライ)

1. 価値の対立の背景にある事情は何か？
2. 状況に含まれている価値の重要性は何か？
3. 関係する人それぞれにとって対立の意味するものは何か？
4. 何をすべきか？



6-3)-(3) 衝突のマネジメント

- 衝突とは

それぞれの専門性や意見の違いなどがすれ違ったり、個人の価値観や倫理観がぶつかり合うこと。

- なぜ衝突が起こるのか

- 衝突の利点

物事を多角的に捉えられる可能性



評価

- コーディネーターとして、効果的にチームを運営することができる。